

【研究概要】

本研究は、臨床 TMS 研究会（研究会事務局：慶應義塾大学医学部・精神神経科学教室内、代表世話人：同教室教授 三村 将）が主体となり、うつ病をはじめとした薬物治療抵抗性の精神疾患に対する TMS 療法実施症例 の病態・検査データを集約したデータベース構築 と集約されたデータを用いて治療メカニズムの解明や有効性検証に貢献する 事を 目指して います 。